



南部町

議会だより

No.46

平成26年
7月22日発行

<http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



チャレンジデー（徳間）

平成26年
6月定例会
第1回臨時会

- ◆ 平成26年度一般会計・補正予算 (P2)
- ◆ 総括質疑 (P4~5)
- ◆ 2議員が町政を問う (P6~7)
- ◆ 追跡 あの一般質問はどうなった? (P8)
- ◆ 現地視察 (P9)

3382万9千円を追加

- 企業誘致用地地図訂正・地積更正登記等業務委託料 450万円
- 経営体育成支援事業補助金（大雪被害対応） 1840万円
- 道路ストック点検（橋梁）業務委託料 600万円
- 栄小体育館渡り廊下修繕費（大雪被害対応） 238万円
- 万沢小屋根修繕費（大雪被害対応） 139万円
- 南部中体育館渡り廊下屋根等修繕費（大雪被害対応） 42万円
- 文化財保存事業補助金（大雪被害対応） 75万円

平成26年 6月定例会は、10日に開会し、報告1件を受け、人事1件、財産の購入1件、一般会計補正予算（第2号）のすべてを可決し、13日閉会した。

一般会計

補正額は、3382万9千円を追加し、予算の総額は、52億9788万9千円です。
主な使いみちは、総務管理費の中野企業誘致用地測量委



大雪被害の内船八幡神社

託料、農業費の大雪被害対応補助金、道路橋梁費の測量設計委託料、栄小学校費・万沢小学校費・南部中学校費の大雪被害による施設の修繕料、社会教育費の大雪被害による文化財保存事業補助金等です。（賛成・全員）

報 告

● 平成25年度一般会計繰越明許費繰越計算書

(1)自立支援システム改修事業
111万8千円

(2)子ども・子育て支援電子システム構築事業
260万7千円

(3)町道新設改良事業
248万円

人 事

○人権擁護委員の推薦

次の方に同意した。

南部町南部9175番地1
田 村 哲 子（再任）

7、契約方法
随意契約

財産購入契約

● 次のとおり財産を購入することを承認した。

1、名 称
企業誘致用地

2、所在地
山梨県南巨摩郡南部町中野字荒谷2745番地他48筆

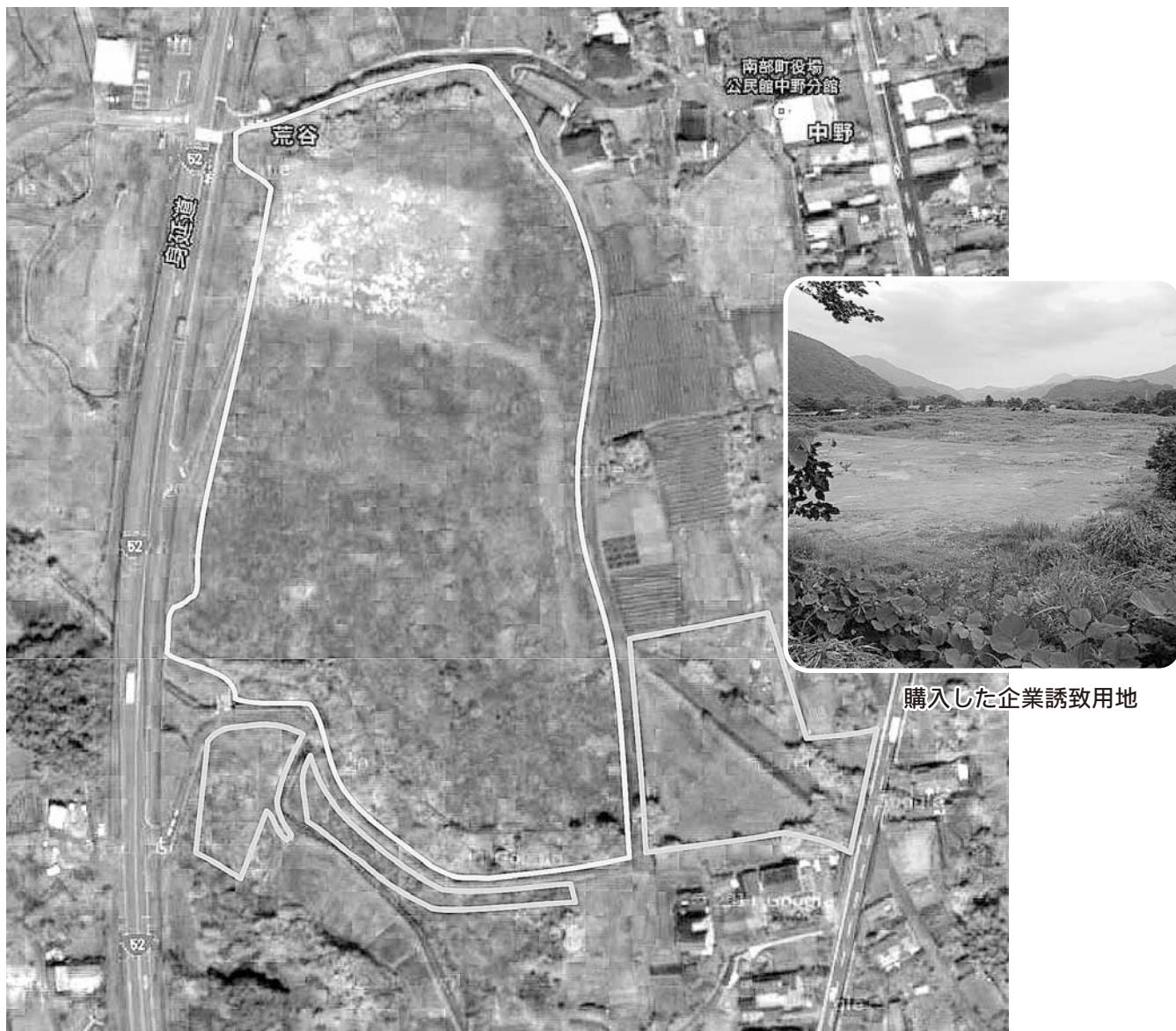
3、種 目
土地

4、数 量
3万2735m²

5、購 入 金 額
2億1500万円

6、購 入 先
静岡県駿東郡清水町長沢1
31番地2

白井国際産業株式会社



購入用地の航空写真

総括質疑

財産の購入契約の承認

の作業を、完了したいと考
えています。

問 永年の懸案事項であった、
臼井国際産業株式会社所
有地の購入契約であるが、
今後の進め方は。

企画課長 現在は仮契約で、
議会承認を経て本契約とな
ります。

最初に所有権移転登記を行
い、その後支払いをします。
次に測量をして、土地の
外周の確認を行った後、机
上で公図により官有地（赤
道・青道等）の確定を行い
ます。これを基に財務省に
払い下げ申請を行い、すべ
ての土地を南部町名義とし
ます。

その後、合意の手続きを
経た後、工業団地としての
区画整理や整備を行います。
この間の作業に1年位は
かかる見込みですが、なる
べく作業を前倒しして、本
年度中には1筆になるまで

産業振興課長 歳入の被災施
設等の応急対策費県補助金
300万円は、ビニールハ
ウスや果樹園等の被害を受
けた販売農家再建のための
撤去費用に対する補助金で、

国が50%、県と町がそれぞ
れ25%です。農業施設復旧支援対策事
業費県補助金1120万円は、被害を受けた販売農家
再建のための復旧費用の補
助金で、国50%、県と町が各
20%、自己負担10%です。

雪害対策資金利子補給補
助金は、被害を受けた販売
農家再建のため、金融機関
から借り入れた資金の利子
のみに対する補助金で、県
50%、町が50%です。

農業災害対策資金利子補
給補助金は、自然災害等に
による農家再建のための、借
入金の利子のみに対する補
助金で、県50%、町50%です。

問 2月の大雪被害による農
業補助金の、各補助金に
ついての説明と、国・県・
町の負担比率の割合は。

一般会計補正予算

問

歳出の経営体育成支援事
業費補助金1840万円は、大雪の被害を受けた
販売農家の、再建費用との事だが、申請件数と、
補助対象件数は。

産業振興課長 当初、42件の
申請があつたが、最終的に、
対象者16名、被災箇所24箇
所を認定し、県に申請しま
した。

問 雪害対策資金利子補給と
農業災害対策利子補給は、
歳入、歳出ともに1千円
だが、申請販売農家が無
かつたのか。

両補助金は、個人負担金の
利子のみに対する補助金だ
が、申請はありませんでした。

問 栄小学校、万沢小学校、
南部中学校の修繕費の
内容は。

学校教育課長 3校ともに2
月の大雪による修繕費です。
栄小学校は、



大雪による渡り廊下倒壊（栄小）

体育館への渡り廊下、25m
の倒壊復旧の修繕費です。万沢小学校は、落雪による瓦のズレ修正と、桟木の取り替え費用です。南部中学校は、渡り廊下のアクリル板の取り替えとテニスコートのネット支柱の修繕費です。

問

臼井産業所有地購入のための、測量委託料、450万円についてだが、

①過日行われた説明会の説明と、今回の契約承認案件の説明では、周囲確認等の手順が違う

がなぜか。

②前回説明のあつた払下げ業務一式の他に、地図訂正と、地積更正登記が追加となつていて

が、内容説明を。

③測量業務委託の業者の選定は、入札で決めるべきだと思うが、業者の選定方法は。

企画課長

今回の提案にあたり法務局と打合せ確認を繰り返し行つた結果、まず最初に測量結果をもとに、外周道路との境界確認が必要となりました。境界確認の結果誤差があつた部分の地図訂正を行います。

次に、公図上の処理で、水路、赤道、白地についての、標題保存登記を行います。また、この時に、公図との誤差については、地積更正登記が必要となります。

②前回説明のあつた払下げ業務一式の他に、地図訂正と、地積更正登記が追加となつていて

が、内容説明を。

以上の手順により、官有地の面積を確定したあと、払下げ申請をし払下げを受けます。そのあと合意を行いますが、ここまでを、委託料450万円で行う予定です。

業者の選定は、入札で行います。

問

文化財保存事業補助金75万円の使いみちは。

生涯学習課長

町指定の天然記念物である、内船八幡神社の楠木の、高い枝の撤去と、イチョウの木の空洞箇所の防腐対策の費用です。

産業振興課長

森林環境税はいろいろな活用法がある。

本町では、森林組合が事業主体となり、国・県の造林補助事業費68%と、森林環境税32%を組み合せての全額補助により、切り捨て間伐、搬出間伐、作業林道開設等を行つている。

25年度森林組合が行つた事業実績は、切り捨て間伐が96.29ヘクタール、搬出間伐が24.46ヘクタール、作業道開設が3300mで、総事業費6630万円。このうち2670万円が森林環境税充当となつている。

里山でなく奥山での事業が多いため、表には出ないが、本町は県下市町村の中では、突出して利用をしている。

里山でなく奥山での事業が多いため、表には出ないが、本町は県下市町村の中では、突出して利用をしている。

反面

森林環境税を利用する申請をして活用していくことになると思うが、

- 荒廃森林の再生間伐
- 里山再生のための修影除伐
- 広葉樹の森づくり、等

いろいろな活用法がある。

本町では、森林組合が事業主体となり、国・県の造林補助事業費68%と、森林環境税32%を組み合せての全額補助により、切り捨て間伐、搬出間伐、作業林道開設等を行つている。

里山でなく奥山での事業が多いため、表には出ないが、本町は県下市町村の中では、突出して利用をしている。

里山でなく奥山での事業が多いため、表には出ないが、本町は県下市町村の中では、突出して利用をしている。



整備が進む作業道

一般質問

ここが聞きたい!!

2議員が問う



もちづきふじかず
望月藤一 議員

町長 山梨百名山が多くあり、東海自然歩道等訪れる方も多く、年間を通じ、パトロールや歩道の維持管理ルートの草刈、整備、案内看板の設置等を行っている。中部横断自動車道開通も目前であり、県と協力して山の日を盛り上げ、豊かな自然環境をアピールし、集客に結び付けていきたい。

問 山の日の制定に伴い、環境整備が期待され、町の特性が生かせる自然资源の活用による、活性化への取り組みが必要だ。一流の田舎町としての資源条件があり、東海道ベルト地帯から約20km範囲内にある山梨県の玄関口で、管理整備で価値観を深め、多くの集客と活性化が期待される。町の取り組みは。

問 山の日の制定に伴う 町の取り組みは

**答 県と協力し
集客に努める**

問 中部横断自動車道開通集客対策は

**答 道の駅構想に焦点を合せて、
官民協力で推進**



篠井山頂のアスナロ通り

町長 昨年の集客延べ人数は、温泉施設等に12万人、イベント事業に5万人、ゴルフ場8万人、教養施設1万人、自然資源2万人の約28万人。現在、中野インター隣接の道の駅構想があり、情報発信、防災、住民交流の3点を合せ、受入れ施設整備も官民協力し進めていく。

問 中部横断自動車道開通で通過地域とならないため、南部再発見運動を展開し、里山に限り点在する資源も多く、活用が期待される。町の集客対策を伺う。



えんどうみつのぶ
遠藤光宣 議員

問 住宅分譲残地の活用方法は

答 条件変更して有効活用する

問

新南部町誕生から11年、
合併当時1万739人の人口は、平成26年4月現在で8642人と、マイナス2

097人の減少となっている。

第1次南部町総合計画では、将来の人口減少を平成27年で8996人と推計しているが、それを上回る非常に速いスピードで少子化・高齢化が進行している。

①町の急激な人口減少をどうとらえ、今後どのような対策を講じていくのか。

②町で分譲住宅地を造成し売却して来たが、何らかの理由で売却できない残地がある。どう売却を進めるのか。

分譲地を売却できない要因に、分譲区割り設計段階で工夫が必要だが、宅地以外の活用方法も取り入れ、どう残地処理を考えているのか伺う。

町長

若年層の減少は著しく今後の重要な課題と認識している。平成23年度から25年度では、毎年100人以上の自然減となっている。

①就任当時より国道52号線の雨量規制解除、新々富士川橋や国道469号線の早期実現等、静岡県都市部との距離を縮め、100万都市のベストタウンの位置づけを目指して来た。

婚活イベントや空き家バ

ンク制度の充実事業や、東京で開催される合同移住相談会の参加など、新しい試みに参加している。

福祉や高齢者サービス、子育て支援事業のPR推進など、加速させていきたい。②売れ残りの分譲地は、思い切った条件変更を行い整理したい。普通財産として多目的な使用が可能な物件として払下げ、有効活用したい。



有効活用が待たれる分譲地（南部区・昭和町）

追跡 あの一般質問は、どうなった？

議員の質問に、行政がどのように対応し、どのようにになっているのか！

問

国道52号の雨量規制解除と、新々富士川橋実現に向けての取り組みは。

答

国道52号の雨量対策工事箇所は、残り2箇所となっている。今後も強力に要請していく。

新々富士川橋は、防災面・経済面からもたいへん重要なので、実現に向けて強力に取り組んでいく。

その後

52号の雨量規制解除は、国交省に強力に要請しているが、残り2箇所の、雨量対策工事の目途は立っていない。

今後も強力に要請をして、雨量規制解除に取り組んでいく。

新々富士川橋は、27年度中に工事着工が決った。一日も早い供用開始により、経済面や、安全面、定住化に結びつくことを、期待している。



新々富士川橋イメージ(雁堤から)

問

未病対策で医療費・保険税の抑制を。

答

がん対策等に焦点を当て事業実施

町民と共に生活習慣病の発症と重症化を予防することを目標に、役場4課と関係団体で「なんぶ健康会議」を立ち上げた。運動、食事、検診等の事業を進める中で、レセプトデータや特定健診のデータなどを基に疾病状況を分析し、効率かつ効果的な対策により、健康の維持増進と医療費の適正化を図っていく。

国保運営協議会へも出席し、協議会運営がさらに充実するよう対応していく。

その後



リズム体操で健康づくり

問

竹林の整備と、竹粉碎機の導入の取り組みは。

答

竹林整備補助金制度が、国、県の補助メニューにはないので、林業関係事業所や森林組合等と連携して実施していきたい。

その後

町で「竹林整備検討委員会」を発足し、6月5日に第1回委員会が開催された。委員には、議員、生産者、県、町の林務関係職員等で構成されており今後なお一層具体的な解決案や、整備方法を詰めていく方針です。



荒廃した竹林対策を検討



中部横断富士川橋（大島地内）



徳間南又急傾斜地崩壊現場

現地視察報告

視察箇所
平成26年6月11日(水)

ては最長となるとの説明を受けた。

○中部横断富士川橋上部工事
(国土交通省)
中野・大島間に架かる富士川橋は2車線で全長994.5mと長く、完成時には、中部横断自動車道の橋とし

○中山間総合整備事業成島第2工区鳥獣害防止柵設置工事
設置場所の確認と附帯工事の説明を受けた。

○徳間南又急傾斜地崩壊対策工事
徳間南又集落の急傾斜地継続事業の説明を受けた。
○中山間総合整備事業内船中農業集落排水路4号改良工事を受けた。

峡南広域行政組合議会報告

議員行政視察研修報告

議会の動き

平成26年第1回臨時会は、5月19日に開会され、常任委員会委員の選任が行われた後、条例の改正1件、売買契約締結1件、同意2件について原案どおり可決・同意し、同日閉会した。

○契約の方法 指名競争入札

○契約の金額 3618万円（消費税込）

○契約の相手方 株式会社モリタ

視察日
平成26年6月24日～26日

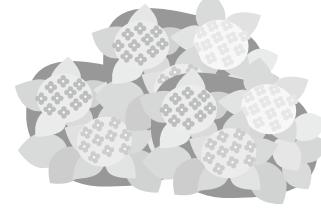
・山形県長井市
・福島県喜多方市

・長井市レインボープラン研修

長井市は山形県南部に位置し、人口2万8435人で、環境を守る活動も活発で、平成元年には、市有林の一部を市民の森として、後世に緑を残すため、『不抜の森条例』を制定し、世界に向か、緑の地球宣言を発信している。

平成9年からは家庭から出た生ごみを堆肥化して農地に帰す、台所と農業を結ぶレンボープランを市民挙げて取り組んでいる。

農業を基礎とした循環型社会をめざし、市民と行政との協働事業として稼働している。市民は家庭の生ごみを分別し、行政は、回収とコンポスト化を、農家は農業生産をする。



売買契約の締結

- 契約の目的
消防ポンプ自動車及び、消防資機材の購入

広域行政組合 職員給与改正条例

平成25年山梨県人事委員会勧告に伴い、組合職員給与条例（期末手当）の一部が改正された。

岸本正幸氏（市川三郷町）

小池茂氏（富士川町）

監査委員の選任

公平委員の選任

議員行政視察研修報告



コンポストセンター視察

地域外へは販売していない。何か旧上杉藩の有り様をかいまた豊かな暮らしこのプランを通して、子孫に誇れる、長井のまちからを合言葉に、循環社会の構築に尽力されていて、大変参考となりました。

市街地の5000世帯の生ごみを分別収集したものを堆肥資源として、農薬、化学肥料を制限して作られた農作物を地域内で販売している。

6月	1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)	8日(日)	9日(月)	10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)	16日(月)	17日(火)	18日(水)	19日(木)	20日(金)	21日(土)	22日(日)	23日(月)	24日(火)	25日(水)	26日(木)	27日(金)	28日(土)	29日(日)	30日(月)	31日(火)	4月
	さつき姫まつり																															
	議会運営委員会	町村議会運営委員長会議	新々富士川橋建設促進同盟	第2回定例会（1日目）	第1回広報編集委員会	会総会	第39回全国町村議会議長副議長研修会（28日まで）	社会福祉協議会評議委員会	自治功労者表彰式及び町村議会研修会	国道469号線期成同盟会	総会	巡回時会	町村監査委員協議会総会及び研修会	南都診療所院外薬局説明会	中北・峡南地区議会議長会	JAFしかわお茶まつり	例月出納検査	市町村長及び市町村議会議長会議	議会運営委員会	第4回研修委員会	第1回市町村議会議長会議	議会運営委員会	市町村長及び市町村議会議長会議	議会運営委員会	第27回たけのこまつり	例月出納検査	第1回臨時会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会		

○喜多方市森林整備加速化プロジェクト研修

喜多方市は福島県の北西部に位置し、人口5万1千人、面積約5万5千haの豊かで雄大な自然が広がる市です。伝統工芸、特に漆器、清酒有名で、会津地方では会津若松に次ぐ、第二の商業圏を形成している。

市の面積の69%が森林であり、その整備は木材価格の低迷、需要用途の変化により市有林においても管理する森林の手入が進まない現状では、公益的機能を適切に発揮できないため、環境省に創設されたJ－VERオフセット・クレジット制度を活用し、間伐を実施している。森林が吸収する二酸化炭素のオフセット・クレジットを取得し、その販売収益によって、さらに森林整備を推進する取り組みを進めている。

平成22年度から着手以来現在は562tのCO₂セントを保有するが、発行当時は、全国でも取組が少なかつたため、発行後すぐに完売とすることができたが、その後同様の取組



森林整備の研修

みが多くなり、安価な削減系のオフセットクレジットが多くなってきたことにより、販売不振に陥っている。

商品のセット有効期限が平成32年末となっていることから、本年度から数量に応じ割引制度を導入することに至っていた。しかし行政が率先し取組んでの企業、団体等への社会貢献活動、地球温暖化防止水源かん養等、公益的機能を果してきた。成果は当初の目的を達成できなかつたようだが、森林整備には一定の効果があつた。

我が町でも森林整備は大きな課題でもあり、今回の研修を今後に生かして行きたい。

商品のセット有効期限が平成32年末となっていることから、本年度から数量に応じ割引制度を導入することに至っていた。しかし行政が率先し取組んでの企業、団体等への社会貢献活動、地球温暖化防止水源かん養等、公益的機能を果してきた。成果は当初の目的を達成できなかつたようだが、森林整備には一定の効果があつた。

○報告第1号 専決処分した事件の承認について

専決第1号

（南部町税条例の一部を改正する条例）

○報告第2号

専決処分した事件の承認について

専決第2号

（南部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

○議案第37号

平成26年度南部町一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算にそれぞれ2億2006万円を追加し、歳入歳出それぞれ52億6406万円とする。

主な使いみちは、中野地区内の企業誘致用地の取得費です。

○議案第38号 教育委員会委員の任命について

南部町福士21152番地
若林正昭（再任）

南部町内船7380番地2

原案がすべて賛成全員で承認され、同日閉会した。



現地視察
行政視察研修説明会
第2回定例会（3日目最終日）
東京南部会議会
保育所運営委員会
例月出納検査
国際交流南部地域連絡協議会

7月
1日(木) 第2回広報編集委員会
3日(木) 行政視察調査来町
4日(金) （福島県棚倉町）
7日(月) 県町村議長会議長（静岡県）
8日(火) 県町村議長会議長（福島県）
7日(月) 新々富士川橋建設要望活動
9日(水) 第3回広報編集委員会
10日(木) 全国議会広報研修会
（11日まで）
24日(木) 火祭り実行委員会
23日(水) 第4回広報編集委員会
22日(火) 第5回広報編集委員会
例月出納検査
平成25年度決算審査
（25日まで）

○議会傍聴の「」案内

次の定例会は9月です。

議場入口で受付を済ませばだれでも傍聴できます。詳細は議会事務局へお問い合わせください。



南部町地域包括ケアシンポジウム

わかった。

パネルディスカッションでの3

氏の話からは、地域で支え合う共助の重要性や、高齢になつ

ても元気でいるために、各種の催しへの積極的な参加や、ボランティア活動による助け合いの重要性について知つた。

7月5日、南部町地域包括

ケアシンポジウムが開催され、多くの町民の皆さん参加し、高齢化の進む町についての認識の高さがうかがえた。

最初に、万沢診療所の永谷計医師の、「みんなで老後を考えよう」のテーマで、高齢者が住み慣れた南部町で暮らしていく事の大切さ、地域で支え合う事の大切さについての基調講演があつた。続いて、地域包括支援センターの鈴木所長より、介護保険の現状と、今後の制度変更に対応した地域包括支援システムの構築についての説明があつた。

そのあと南部町医療センター所長の市川万邦医師をコーディネーターとして、現在町で、社会福祉のために活躍されている、3氏をパネリストとした、パネルディスカッションが行われた。

高齢化が進む南部町の今後や、介護保険等についての情報

を得るため、議員も出席した。

永谷医師の講演からは、今後ますます進む高齢化社会での、自宅での看とりの重要性、それを支えるマンパワーの大切さ、また来年度に変更となる介護保険制度についても、受け身としてとらえるのではなく、これを先取りしていく事がの重要性を感じた。

鈴木所長の説明からは、介護保険の現状と今後の見通しの他に、高齢者が住み慣れた南部町で、最後まで暮らししていく事の大切さと、あわせて各種の活動を通じ、全町民の健康レベルを底上げしていく事の必要性が

議会としても、ますます進む高齢化社会を認識し、先を見越した施策の必要性を再認識したシンポジウムでした。



地域包括ケアシンポジウム

条例や予算等の議決権を中心にはしかしながら、多くの権限を与えてられているのが地方議会だ。

多くの人が「議会活動の内容が伝わらない」と不満を訴えているとの国

地方議会の役割はますます重要性をおびてきている。人口や税収は、地方、都市にかかりらず減少してくる。身近な行政サービスも削らねばならない。たとえば、介護サービスも全国一律から、それぞれの自治体で差がつく時代になる。

議決権を中心にはしかしながら、多くの権限を与えてられているのが地方議会だ。

多くの人が「議会活動の内容が伝わらない」と不満を訴えているとの国

国町村議会広報研修会」に編集委員全員が参加した。分かりやすい表現・表記、読まれる議会広報誌、写真の見方、考え方の実践的な講義や、全二ヶ所から8町村の広報誌のクリエイツもあり、有意義な研修だつた。今後の広報活動に反映させていきたい。

伝わる「議会だより」を



町村議会広報研修会

お知らせする、年4回の定例会後に発行の「議会だより」が果たす責任は軽くはない。

去る7月10日、
11日東京での「全

たけのこまつり

4月20日 「第27回たけのこまつり」が役場本庁舎前で行されました。



大盛況のたけのこまつり

今年はたけのこの豊作年で、用意した5・5tのたけのこは10時30分には売り切れてしまいました。まつりは、南部中吹奏楽部の演奏で始り、町の伝統芸能の披露及び、キャラクターショー、長州小力ライブ等で盛り上り、竹の不思議展、竹細工体験コーナーも人気でした。また、採りたての山菜やたけのこ料理に長い行列ができていました。来年も、たけのこが豊作でありますように願っています。

あじさいまつり

6月20日から6月29日まで、「第14回南部あじさいまつり」が開催されました。



咲き誇るあじさい

今年は昨年夏の猛暑と、今年2月の大雪により、株の痛みがひどく、花芽が少なく開花も少し遅れて心配されました。たが、今年も多くの方が来場されました。



山梨県町村議会研修会

5月22日 県自治会館にて、山梨学院大学法学部教授江藤俊昭氏より「住民自治の根幹としての議会」を作り出すにはをテーマに講演を受けた。



町村議会研修会

5月22日 県自治会館にて、山梨学院大学法学部教授江藤俊昭氏より「住民自治の根幹としての議会」を作り出すにはをテーマに講演を受けた。



福島県棚倉町議会視察来町

5月22日 県自治会館にて、山梨学院大学法学部教授江藤俊昭氏より「住民自治の根幹としての議会」を作り出すにはをテーマに講演を受けた。

7月3日、福島県棚倉町議会議員と、事務局の15名が来町された。調査のテーマは、南部町の定住促進について。森林整備の促進について。議会だよりの編集方策について。これらを中心に視察調査を行った。

本町からも、町長・正副議長・正副広報委員長・事務局企画課・産業振興課の課長及び、担当職員が出席し、南部町の現在の取り組み等について説明を行った。

5月22日 県自治会館にて、山梨学院大学法学部教授江藤俊昭氏より「住民自治の根幹としての議会」を作り出すにはをテーマに講演を受けた。

福島県棚倉町議会行政視察調査のため来町

町民の広場

あの雪の日に

高野美幸

(本郷区峰沢・南光平)

停電だね。。。去る2月14日の夜遅く私達家族の住む地域は大雪の為に停電になりました。その時はまだ事の深刻さも理解しておらず、明日の朝起きれば電気は復旧するだろうと思い眠りにつきました。翌朝起きてみると銀世界は想定していたものの、積雪量の多さに声を失いました。子ども達は沢山の雪に喜んでいましたが、停電は続いており、テレビからの情報が得られず、携帯の充電も車で行いました。困った事に停電すると私達の住む県営住宅は水も出なくなり、トイレや洗面、料理の水、朝から困つたことだらけでその日のスタートをきりました。

車も出せる筈がなく、住んで協力して雪かきをしました。雪かきをしているとスキー教室の準備です。配られたペットボトル2本の水を大切に使い、

電気が使えない炊飯器も電子レンジも使えない事に普段の生活の便利さを思い出しながら、キャンプで使う飯ごうを出シガスコンロでご飯を焼き、ランタンで灯りをとり、こたつもつかないので毛布を皆でかけ、灯油のストーブで温まりました。冷蔵庫はただの棚になり、冷やしておきたいものは雪の積もるベランダにだしました。

暗くなり子ども達が早めに眠ったあと、一日の雪かきの疲れを感じながら一日を振り返り、皆で協力し雪かきをして車が出せる状況になつた事、朝早く水を配つてくれた自治会の方、動けなくなつたスキー教室のバスに雪の峠道を歩き食糧を届けた町役場の方、子ども達の通学路確保の為、先生、保護者で雪かきをし、歩けるようになつた事。道路を何度も雪かきして下さった建設業者の方々、挙げきれない程の人々の努力と協力で非常事態に向合つてゐるのだなと思いました。

天気の良い日など陽の光の下で樂しそうに畠の土をスコップでひっくり返したり、野菜についていたアオムシを目をまんまるにしてじつと見ている息子を見ていると移住して良かったなあと思います。

私達が南部町に来た当初は、まだお腹にいた息子も2歳になりました。最後に町に協力願いたい事で協力して雪かきをしました。雪かきをしているとスキー教室の準備です。配られたペットボトル2本の水を大切に使い、

南部町に 移住して

家原恭子

(陵草区杉山)



近く新しく清和の物流センターが同じ宍原にできます。南部町在住の職場仲間が沢山できればと今からワクワクしています。最後に町に協力願いたい事があります。子どもが急に熱を出した時、仕事を休ませて頂いたり、保育所への迎えを南部町の親しくしている方にお願いしているのですが、私としてはご迷惑をかけていると感じています。また先般の大雪の様に車で保育園に迎えに行くことを頂けると、安心して仕事はご迷惑をかけていると感じています。また先般の大雪の様に車で保育園に迎えに行くことができないような状況が心配でなりません。ファミリーサポートのような感じで力を貸して頂けると、安心して仕事ができると思いますので、宜しくお願ひします。

翌日、復旧作業に来る電力会社のヘリコプターの音を聞きながら空を眺めて、南部町で暮らしている事を嬉しく思いました。

「こうして家族で楽しく暮らせています。こうして家族で楽しく暮らせています。」その想いは強く、糸余曲折はありました。南部町の皆さんのお力があり、今は便を感じた事はありません。私は清水区宍原の清和海運株式会社に勤めているのですが、通勤、買い物など日常生活で不便を感じた事はありません。

車で15分という近さです。職場の皆さんも南部町の皆さんと同じくらい明るくて優しい方ばかりです。きっと、こういう自然が仕事のストレスなどを全て包み込んでくれるからでしょう。

緑豊かな南部町ですが、通勤、買い物など日常生活で不便を感じた事はありません。私は清水区宍原の清和海運株式会社に勤めているのですが、通車で15分という近さです。職場の皆さんも南部町の皆さんと同じくらい明るくて優しい方ばかりです。きっと、こういう自然が仕事のストレスなどを全て包み込んでくれるからでしょう。

近く新しく清和の物流センターが同じ宍原にできます。南部町在住の職場仲間が沢山できればと今からワクワクしています。最後に町に協力願いたい事があります。子どもが急に熱を出した時、仕事を休ませて頂いたり、保育所への迎えを南部町の親しくしている方にお願いしているのですが、私としてはご迷惑をかけていると感じています。また先般の大雪の様に車で保育園に迎えに行くことを頂けると、安心して仕事ができないような状況が心配でなりません。ファミリーサポートのような感じで力を貸して頂けると、安心して仕事ができると思いますので、宜しくお願ひします。

編集後記

(広報編集委員会委員)
委員長 箕持 雅
内田大明
仲亀佳定
副委員長 森田 守
望月藤一
遠藤光宣